

度把握したうえで、「プ  
ラスになると判断して  
提案した」と振り返り  
に、環境改善



田

も環境対策に注力して  
いることをアピールで  
きる。営業の武器にな  
る」と話す。

## 荷主と協力した対策

越野運送 ミルクラン方式、モーターシフト

越野運送（越野泰弘社  
長、大阪市都島区）  
は、環境保全に考慮し  
た「グリーン物流プロ  
ジェクト」を行って



越野泰弘社長

り、荷主とパートナー  
シップを構築して環境  
対策に取り組んでい  
る。  
荷主や調達先メー

カーと協力  
したミルク  
ラン方式を  
採り入れる  
ことで、集  
荷・納品を  
集約し、鉄

道コンテナ輸送を利用  
したモーターシフトを  
実現。また、車両は天  
然ガス車を導入し、共  
同配送でCO2削減を  
図るなど、会社一丸と  
なってレベルの高い取  
り組みをしている。

現在は、天然ガス車  
を8台まで増車し、荷  
主の環境対策にも貢  
献。また、ISO14  
001も取得した。  
越野社長は「環境対  
策に徹底して取り組む  
ことで、新たな仕事で

同社では、自社の仕  
事内容に天然ガス車が  
マッチしていることも  
あり、積極的に車両を  
導入している。「顧客  
からも環境に取り組ん  
でいる企業と認知して  
もらえている。環境改  
善に取り組む仕事で依  
頼される」と説明する。

「環境対策は小さな  
ことの積み重ね。次の  
展開にいつでもいける  
ように、常に車両の準  
備をしていく」と話す。  
(木村麻理奈)

## 「壁紙管理」で見える化

エコドライブ活動成功の秘けつ

船井総研

エコドライブをは  
じめとする環境経営  
に取り組み運送事業  
者が増えており、第  
三者認証への関心も  
高まっている。なか  
でも、一般的に広く  
認知されているIS  
O14001の認証  
取得企業は一目置か  
れるが、取得や維持  
にかかるコストが  
ネックとなり、運送  
業界では敬遠されが  
ち。

一方、交通エコモ  
財団が認証している

「グリーン経営」は、  
「Gマーク」と同様  
に優良事業者の証明  
にもなるということ  
で挑戦する経営者は  
多く、11月現在、ト  
ラック運送事業者の  
累計登録数は308  
4社・5771事業  
所にもものぼる。「エ  
コアクション21」も  
徐々にではあるが取  
得企業数は増えてお



橋本氏

り、運輸・倉庫業で  
は今月1日現在で1  
60件となってい  
る。

船井総研で上席コ  
ンサルタントを務め  
る橋本直行氏は、エ  
コドライブ活動を成  
功に導く秘けつにつ  
いて、「成果を見え  
る化することが重  
要」と指摘する。「例  
えば、ドライバー別

の燃費ランキングや  
デジタコ点数ランキ  
ング、各営業所や各  
班の単位あたりの燃  
料消費量の推移など  
をデータ化し、休憩  
室など目につく所に  
貼っておく取り組  
み」と説明。この「壁  
紙管理」で成果を見  
える化する（以下）で  
うるさく言わなくて  
も各自が意識するよ  
うになり、エコドラ  
イブについての情報  
交換・意見交換も活  
発化してくる」と付  
け加える。

（大西友洋）